

JAしまねひより



2025
12

December
Vol.117

Shimane
Biyori



来月の
外勤日は 1月15・16・19日

特集

10年振りの開催！
全日本ホルスタイン共進会



SNSで旬な情報を
投稿しています



©よい食P



JAしまね 斐川地区本部版

しまねの ファーマーズ

Shimane farmers

農事組合法人おきす 代表理事
もりわき やすひろ
森脇 康博さん

今月は斐川地区本部。出雲市斐川町で米やハトムギ、大麦などの土地利用型作物やキャベツなどの栽培に取り組んでいる農事組合法人おきす・代表理事の森脇康博さんにお話を伺いました。



斐川の“第4の柱”として導入

斐伊川に生み出された肥沃な大地が広がる出雲平野。四季を通じてさまざまな農作物が作られています。土地利用型作物としては米・麦・大豆が3本柱となつており、2年3作による循農体系が定着しています。

1970年代後半に導入が試みられたのがハトムギの始まりです。栽培実証が行われましたが、当時の品種「岡山在来」は成長すると草丈が2m以上にもなり、風が強く吹いた程度で脱粒するなど、栽培が困難でした。さらにには台風によってほとんど脱粒してしまった事態に。湿潤な水田地帯でも育ちやすいというメリットはあります。しかし、栽培普及を断念。2006年には品種改良が進んでワイヤクポイントが改善され、健康ブームも相まって斐川町では米・麦・大豆に加え、ハト

ムギを第4の土地利用型作物として位置付け、栽培が広まつていきました。

農事組合法人おきすでは、2006年からハトムギの生産を開始。代表理事の森脇康博さんは「麦や大豆の播種機、汎用型コンバインがそのまま使えるので、設備投資があまりかからず始められるのが魅力でした」と振り返ります。ハトムギに含まれる「ヨクイニン」に美容・健康効果があるということで需要が拡大していったことや2009年に当時のJA斐川町が大豆・ハトムギの乾燥調製施設を整備したことも追い風になつたといいます。



土地利用型作物として普及が始まり、今では斐川町の特産として定着しているハトムギ

水と肥料がたっぷり必要なハトムギ

同法人では5月下旬から6月中旬にハトムギの播種を行います。森脇さんによるとハトムギはもとも

と“肥やし食い”。品種改良されたおかげでさほど難しい作物ではなくなりましたが、肥料がたくさん必要になるため、堆肥と化成肥料をバランスよくしつかり入れて土づくりをする必要があるそうです。

草丈が30センチ程度になるまでに1カ月半程度かかります。そこからは成長が早くなり、8月になる頃には1・5～2メートルほどに。この期間の成長には水が大量に必



浸種→脱水→乾燥を経て種をまきます



10月中旬頃からコンバインでハトムギを刈り取ります

今年は空梅雨だったのですが、8月になると雨が少なくなりました。ダムの取水制限が始まり、心配の多い夏でしたね。なんとか乗り越えられました。森脇さんは振り返ります。

毎年気になるのは、アワノメイガの幼虫が茎の中に入ってしまう被害や白葉枯病です。7月末～8月に基幹防除を2回施しますが、草丈が1.5メートルほどになると畑に機械を入れることができないため、この時期に害虫が大量発生すると対処できないのが悩みどころ。今年は大きな被害はなく、10月中旬の収穫期を無事に迎え、ますますの収穫量が得られました。

産地の威信をかけて収量を保ちたい

健康ブームの波に乗り、作付面積を拡大し、多い時は23ヘクタールで60トン超生産していましたが、コロナ禍でニーズが減ったため抑制する方向にシフト。この2、3年でまた国産ハトムギが求められるようになつたため、同法人では増産を検討しています。しかし、ここへきてまた新たな問題が。「令和の米騒動で米価が急激に上がりました。低米価から価



ハトムギの生育状況を確認する森脇さん

格が上がったのは生産者にとって好ましいが、これまで麦とハトムギ2作で米1作分を超えるくらいの販売金額を得られていました。しかし、昨今の米価高騰を考えると、水稻の面積を増やした方が経営的には良いんですよ」と森脇さん。しかし、減産してしまうと、ハトムギなど国産を扱っていた卸や食品メーカーは輸入に頼らざるを得なくなります。「約20年かけて『斐川産のものがいいね』と需要が増え、扱ってもらえるようになつた中で減産すると今後相手にしてもうえなくなってしまう。さらに国の水田政策がどうなるのか…」と森脇さんは悩みを吐露します。

斐川町ハトムギ部会に所属している生産者・営農法人は10軒。害虫被害や雑草対策から单収が不安定となり、栽培面積が減少傾向にあります。森脇さんは「ハトムギのニーズは高くなつていこうでしょう。安定供給が望まれる中で、斐川町全体で収量を確保していきたいですね。今は46～48ヘクタールで80トン前後。産地としては100ヘクタールが理想です。当面60ヘクタールを目標に仲間を増やし、産地の威信をかけて生産量を守りたいですね」と話します。森脇さん自身も、健全な経営を維持しながら栽培面積を調整していくたいと意欲を燃やしています。





ニーズの高い国産ハトムギ

産地の威信をかけて収量を保ちたい

健康ブームの波に乗り、作付面積を拡大し、多い時は23ヘクタールで60トン超生産していましたが、コロナ禍でニーズが減ったため抑制する方向にシフト。この2、3年でまた国産ハトムギが求められるようになつたため、同法人では増産を検討しています。しかし、ここへきてまた新たな問題が。「令和の米騒動で米価が急激に上がりました。低米価から価

ルを目標に仲間の威信をかけて生産量を守りたいですね」と話します。森脇さんは自身も、健全な経営を維持しながら栽培面積を調整していくたいと意欲を燃やしています。

毎年気になるのは、アワノメイガの幼虫が茎の中に入つて枯れてしまう被害や白葉枯病です。7月末～8月に基幹防除を2回施しますが、草丈が1.5メートルほどになると畑に機械を入れることができないため、この時期に害虫が大量発生すると対処できないのが悩みどころ。今年は大きな被害はなく、10月中旬の収穫期を無事に迎え、ますますの収穫量が得られました。

脇さんは振り返ります。

要になります。
「今年は空梅雨
だったのでパイ
プラインで水を
入れていまし
た。8月になつ
ても雨が少なく
ダムの取水制限
が始まり、心配
事の多い夏でし
たね。なんとか
乗り越えられま
したが……」と森

格が上がったのは生産者にとって好ましいが、これまで麦とハトムギ2作で米1作分を超えるくらいの販売金額を得られていきました。しかし、昨今の米価高騰を考えると、水稻の面積を増やした方が経営的には良いんですよ」と森脇さん。しかし、減産してしまうと、ハトムギなど国産を扱っていた卸や食品メーカーは輸入に頼らざるを得なくなります。「約20年かけて『斐川産のものがいいね』と需要が増え、扱つてもらえるようになつた中で減産すると今後相手にしてもらえなくなつてしまつ。さらに国の水田政策がどうなるのか…」と森脇さんは悩みを吐露します。



今後について笑顔で語る森脇さん

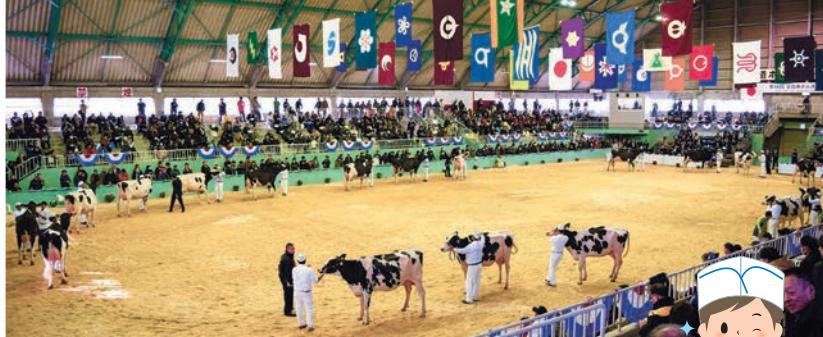


JAしまね斐川地区本部よい食工房が販売する
「精白はとむぎ」

ホルスタイン共進会



10月25、26日に北海道で開催された全国規模の乳牛の品評会「第16回全日本ホルスタイン共進会」。前大会がコロナウイルス感染拡大で中止となり10年振りに開催された今大会は、全国から選りすぐりの乳牛386頭が出品。島根県からは代表牛3頭が出席しました！今月号は結果や当日の様子、出品者の皆さんのお話を届けします！

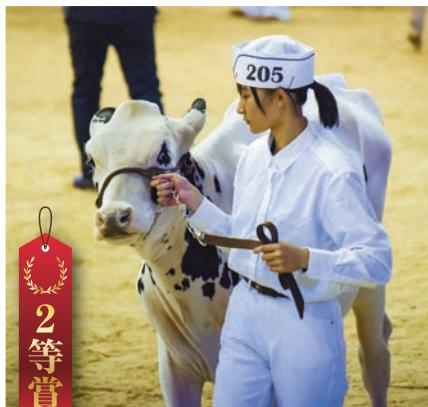


まずは結果報告！

未経産・経産	出品区	地域	出品者	成績
未経産	第2部	出雲市	和田 雅樹	2等賞12席
未経産	第2部	出雲市	出雲農林高校	2等賞14席
経産	第10部	出雲市	河村 博文	優等賞3席



開催地である北海道の出品牛が各部の上位を占めるなか、河村さんの出品牛は第10部で最上位グループである優等賞3席という成績をおさめました。この成績は島根県代表として過去最高、今大会では中国四国地区で最高となる快挙なのです！



出雲農林高校出品牛
「ホワイトムーン」号



河村さん出品牛
「リバービレッジ ハンコツクリスタル」号



和田さん出品牛
「MJB サイドキック フレーク」号

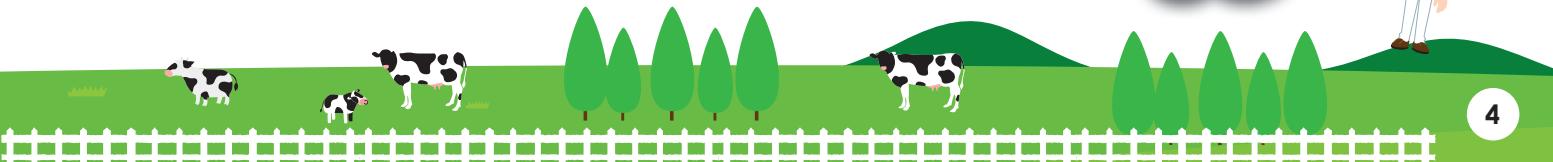
大会前日の24日には後継者育成プログラムも！
出雲農林高校生が参加しました 😊

出雲農林高校・武井 彩香さん

リードマンコンテストに出場しました。本番は緊張しましたが、入場する時に牛と歩くペースを合わせることができました。目標としていた順位入賞はできませんでしたが、他の部を見たり他県の牛を見たりして学ぶことが多くありました。出場するまでにたくさんの方に技術を教えていただき、酪農家の皆さんのがすごさを改めて実感することができました。共進会で学んだことはこれから実習や授業に活かしていきたいです。



リードマンコンテストに
参加する武井さん



10年振りの開催!

全日本ホル

＼11月20日に県知事報告を行いました！／



河村博文さん・保志さん



河村 博文さん

今大会はレベルが高いコンテストでしたが、その中で優等賞3席という成績をおさめることができ非常に嬉しく思います。経産牛は乳房をメインに評価されるので、乳房調整に一番悩みましたが、結果的に良い選択ができました。皆さんの支えと協力があって出品できた1頭だったので結果で返すことができたかなと思います。

出品者は私の名前で出しましたが、牛自体は父が今まで作り上げてきたもので父の努力の賜物です。その牛を全共という大きい大会でリードマンとして引かせてもらえたことは良い経験となりました。また、他の部を見ていて、体作りや乳房の作り、どうしたら産次数を重ねてこの体形を維持できるのかなど刺激になりました。今後も今回の結果に満足せず、その上を目指していけるよう頑張っていきたいです。

河村 保志さん

日頃から体形の良さや乳量を出せる点などを重視して改良に取り組んできましたが、今大会はレベルが高くなっています。どう評価されるかわかりませんでした。当日は朝から気が張っていた一方で、今回は息子に管理を任せていたので気は半分楽でした。乳量が経営として一番大事なことなので、今後も乳量がもう少し確保できるよう、その上で体形も改良していきたいです。

出雲農林 高校

永瀬 琴葉さん

リードマンとして出場し、第2部2等賞14席という悔しい結果になりました



が、今まで指導いただいたことを出し切ることができました。大会では全国の酪農家さんの酪農に対する熱い思いを感じることができました。調教練習では思うようにリードできず苦戦することもありましたが、仲間とともに練習し、全国大会に出場できたことは一生の思い出になりました。

和田雅樹さん

第2部2等賞12席という悔しい思いをする成績となりました。他の牛と比べて体格



が小さく、これが現実なんだと感じました。父が20数年前に全共に出ており、今大会に自分が出ることができてやっと父親の背中に追いついたかなと思います。ですが、それだけでは満足せず、一から勉強し直し、今回学んだことを活かしながら次回も代表に選ばれるよう頑張っていきます。

今回の出品を先導！



シマネ・ホルスタイン・クラブ 福間 聖治 会長

この度の第16回全日本ホルスタイン共進会への出場に際ましては、島根県を始め関係機関・関係団体の皆さんに多大なる協力・支援をいただきましたことにお礼を申し上げます。

10年振りの開催で情勢・状況が大きく変わったなか、手探り状態の準備となりましたが、島根県酪農協議会・関係機関・

当クラブとともに『オール島根』で向かい、無事終えることができました。

出品者も後継者が中心となり、出雲農林高校も初出場を果たしました。成績はもとより多くの学びを得ることができ、当クラブとして島根の酪農に貢献できるように今後も活動を進めていきたいと思います。

J Aしまねの竹下克美組合長ら本店常勤理事は、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJA運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。

農業の現場から声をつなぐ ～ふれあい訪問記～



今回の
訪問先

J Aしまね斐川地区本部管内

●農事組合法人求院まめなかファーム

●玉木真二さん



法人の取り組みなどについて話す矢野組合長（右）と
才木副組合長（中央）、佐藤アドバイザー（左）

農事組合法人求院まめなかファームは、平成25年12月に設立。経営面積48・3ヘクタールで年間を通して、米・麦・大豆などの土地利用型作物やタマネギ、キャベツを栽培しています。同法人の矢野恵司組合長と才木和愛副組合長、佐藤伸夫アドバイザーと、法人の成り立ちや法人活動への女性参画、10年先の労働力確保策などについて意見を交わしました。また、高温化でハウスでのタマネギ苗栽培が難しくなっていることに対し、才木副組合長は「暑さ対策の遮光シートは毎年買いや替えが必要なことや風が強い立地ということもあり導入を見送った。苗を購入するにも費用がかかり悩ましい状況だ」と話しました。当JAの竹下克美組合長と日高光弘副組合長は、JA広域育苗施設



才木副組合長（中央）からタマネギ苗の説明を受ける
竹下組合長（左）と日高副組合長（右）

の利用検討や気温上昇に対応するための施設改修を対象とした緊急対策を創設するよう県へ要望したことを伝えました。玉木真二さんは、ハウス11棟でミニトマトの周年栽培を中心に、野菜・花苗、スナップエンドウなどを栽培。ミニトマトは斐川町内で最大の作付面積を誇り、令和6年には指導農業士に認定されるなど地域の若手農業者を牽引しています。当JAは、ミニトマトの新たな販路や価格動向、全国的にミニトマトは1年2作が増えていること、繁忙期の1日バイトデイワークの活用などについて活発に意見交換しました。玉木さんは「最近、農青連のような仲間作りが難しくなっていると感じている。斐川では新規就農者が増えているが個人でSNSを利用した



斐川町のミニトマト栽培の歴史や
自身の就農経緯などを話す玉木さん（中央）



玉木さんのミニトマトハウスを視察しました

販売やグループ作りがされるようになつてきました。そのような人に向け、JAの強みを活かした接点作りやアプローチができないだろうか」と要望しました。



第43回島根西条柿「こづち」品評会を開催

J Aしまねは10月27日、出雲市の当JA営農経済本店で第43回島根西条柿「こづち」品評会を開きました。出雲やいわみ中央、西いわみなど4地区本部から24点の出品があり、石見銀山地区本部の農事組合法人いなぎが最優秀賞の農林水産省中国四国農政局長賞に選ばれました。

脱渋した1箱5キロ入りの西条柿を、審査員8人が色づきや外観、糖度、食味などを確認しながら入賞を決定。審査長を務めた島根県農業技術センターの中尾幸義所長は「今年は春先の凍霜害や梅雨明け後の猛暑・少雨など厳しい栽培環境であった。こうした中ですぐれた出品物が多く、申し分ない出来栄えになったのは生産者の努力と高い技術力のたまものだ」と全体を講評しました。

特に最優秀賞に選ばれた出品物は、着色や形状の揃いが良く、軟化もなく、食味が優れていたと評価されました。

その他の入賞者は次のとおり。

△優秀賞（島根県知事賞）=清水渡（出雲）△優良賞（島根県農業協同組合長賞）=寺戸伸郎（西いわみ）

△優良賞（島根県果樹研究同志会長賞）=清水英範（出雲）、山根秀俊（出雲）、水浦誠司（出雲）

△奨励賞（青果市場社長賞）=川瀬利治（出雲）、伊藤俊男（出雲）、小谷勇雄（石見銀山）、恩田幸一（出雲）



糖度計測や外観、食味などの審査を行いました



島根県農協青年組織協議会と県が意見交換会を開催

島根県農協青年組織協議会は11月13日、松江市のJAしまねくにびき地区本部で島根県職員との意見交換会を開きました。同協議会委員や各青年連盟の委員長、県の担当者ら40人が参加し、県が設定する農林水産基本計画の目標達成に向けた取り組みや連携などについて意見を出し合いました。

今回は、①担い手農家確保②農業収益確保③持続可能な農業・農村を創るーために必要なことを3グループに分かれて意見交換を実施。盟友からは「新規就農者の確保も大事だが、廃業する農家からの事業承継を真剣に考えていく必要がある」「規模拡大しようとしている農家やU・Iターンの就農希望者が、より簡単に農地などを取得できる仕組みを作ってほしい」など多くの意見があがりました。

島根県農林水産部の田中千之次長は「県が向かおうとしている方向性と同じところにある意見が多いと感じた。皆さんのが取り組みたいこと、伸ばしていきたいことを県として支援していきたい」と話しました。



テーマごとにグループに分かれ活発に意見を交わしました

理事会情報（11月28日開催）

- ①令和7年度補助事業の実施について
- ②令和8年産島根米生産に係る考え方について
- ③令和7年産島根米の追加金について
- ④令和7年12月1日付 機構改革の実施について
- ⑤令和7年度末決算見込（一次）について

- ⑥中間期ディスクロージャー誌2025について
- ⑦組合と理事との取引（契約）の承認について（都度承認分）
- ⑧自動車運行管理規程の一部改正について
- ⑨県内中学3年生への学業成就米の贈呈について



「元気な地域」を女性部の力で！

やすぎ女性部



JA女性組織3か年計画
「『あい♡』からはじまる『元気な地域』
をみんなの力で」の実践初年度です。



の3つの重点テーマを掲げ活動します。

JAしまねやすぎ女性部は、5支部とフレッシュユミズ部会の総勢261人で、地域の皆さんとの関わりを大切にしながらさまざまな活動を開催しています。

これからも地域の皆さんと一緒に、楽しく元気に活動しています！

また、安来のPRにつなげようと、安来市の名物であるどうじょうにちなんだ「どじょうこんにゃく」の商品開発に取り組んでいます。冬の期間での販売を目指しています。

食農教育にも取り組んでおり、やすぎ青年連盟と連携し、保育園児とのサツマイモ作りを毎年行っています。本年度も開催し、子どもたちから元気をもらいました。

JAしまねやすぎ女性部は、「学びあい」から始めてみようと、原子力発電所見学へ出かけました。この他にも、「家の光」を活用して防災について学ぶ機会を作っています。「なんといっても集まって話すことが一番だけん！」と知恵を絞り、いざという時に女性部パワーを発揮できるよう活動しています。



JAしまねやすぎ女性部は、5支部とフレッシュユミズ部会の総勢261人で、地域の皆さんとの関わりを大切にしながらさまざまな活動を開催しています。

本年度は、「学びあい」から始めてみようと、原子力発電所見学へ出かけました。この他にも、「家の光」を活用して防災について学ぶ機会を作っています。

JAしまねやすぎ女性部は、「学びあい」から始めてみようと、原子力発電所見学へ出かけました。この他にも、「家の光」を活用して防災について学ぶ機会を作っています。

JAしまね隠岐青年連盟（以下、農青連）の勝部聰史さん

(31)は、8年前に県外の大学の農学部を卒業後、地元の農業にも取り組む会社に就職し農業を始めました。会社では、コシヒカリやきぬむすめ、山田錦などの水稻を中心に、そばやなたね、黒大豆など多くの農産物を栽培しています。

農青連には設立当初より在籍し、今年から島根県農協青年組織協議会の県委員として活動に尽力しています。島根県内のJA青年組織活動だけでなく、島内での食育活動やお祭りなどにも積極的に参加し、隠岐の島での青年組織活動を盛り上げています。

勝部さんは「隠岐の若手農家の一人として、隠岐を盛り上げていく三十代の一人として頑張ります！インスタグラムやフェイスブックで発信をしているので応援よろしくお願いします！」と今後の意気込みを熱く語りました。



一所懸命青年連盟

JAしまね隠岐青年連盟

かつべ
勝部
さとし
聰史さん



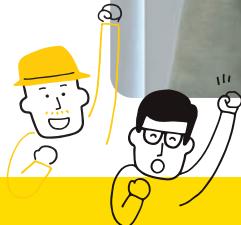
勝部さんのSNSはこちらから😊✨



Instagram



Facebook



品種の使い分けに留意

シングルの生育適温は15~20度と冷涼な気候を好み、一般には春（3~5月）と秋（9~11月）が栽培適期ですが、早春まきのトンネル栽培では春から初夏の収穫を楽しめます。

品種

シングルの種類は、葉の大きさや切り込みの入り方により実用品種では中葉種と大葉種に大別されます。中葉種は切り込みがあり、香りが強く、摘み取り栽培に適した節間の伸びやすい品種（株立ち型）では、「さとゆたか」（サカタのタネ）、「きわめ中葉春菊」（タキイ種苗）などがあります。抜き取り栽培に適した側枝の発生の多い品種（株張り型）では、「さとしき」（サカタのタネ）、「菊次郎」（タキイ種苗）などがあります。大葉種は葉が大きく厚みがあり、切り込みは浅く、苦さが少ない品種で、「菊之助」（タキイ種苗）、「おたふく春菊」（中原採種場）などがあります。

畑の準備

種まき2週間前に、1平方m当たり苦土石灰100gを散布し、深く耕しておきます。1週間前に化成肥料（NPK各成分10%）100gと完熟堆肥1、2kgを散布して土と混ぜ、ベッド幅70~80cmとし、高さ5cm程度の平畠を作ります。

種まき

条間20cm、深さ1cm程度の浅いまき溝を3条作り、約1cm間隔で種まきします（図1）。好光性種子のため、覆土はごく薄くかけます。種まき後、十分に灌水（かんすい）し、発芽まで乾燥させないように注意します。種まき後にトンネル被覆して、中に幼苗を保護するための不織布をべたがけすると良いでしょう。

トンネル被覆と換気

中間地や暖地の2、3月ごろはまだ夜温は低いですが、昼間のトンネル内は高くなるため、本葉1、2枚の頃から換

気を開始します。フィルムの裾を開閉する方法、フィルムに穴を開ける方法、穴開きフィルムを使う方法があります（図2）。生育後半にトンネル内の茎葉が繁茂する頃にはトンネルを除きます。

間引き・追肥

発芽後、本葉2枚の頃3、4cm間隔に間引き、株元に軽く土寄せします。この後、本葉5、6枚の頃に、株立ち型で10~15cm、株張り型で10cm間隔に間引き、1平方m当たり化成肥料50gを株元にばらまき、土寄せします。

収穫

中葉種の株立ち型は、草丈が25~30cm程度になったら、葉4、5枚を残し、摘み取り収穫します。以後、伸びてきた脇芽の葉を2、3枚残して切り取ります（図3）。中葉種の株張り型と大葉種では、草丈が20~25cm程度に育ってきたら、株ごと抜き取り、または株元から刈り取って収穫します（図4）。なお、このトンネル栽培では晩春になると長日・高温の気象条件からとう立ち・開花が早くなり、長い期間の収穫はできません。

栽培カレンダー（シングルのトンネル栽培）

	1月	2月	3月	4月	5月
中間地			●	—	—
暖地		●	—	—	—

●種まき ○トンネル —生育 !トンネル除去 ■収穫

図1 種まき

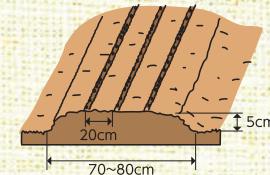


図2 トンネル被覆（穴開きフィルム）

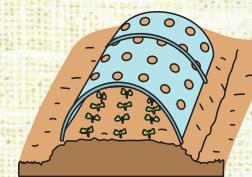


図3 摘み取り収穫

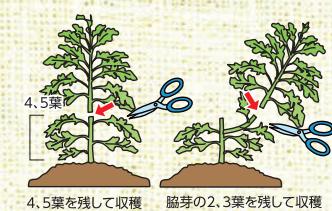


図4 抜き取り収穫
(中葉種の株張り型と大葉種)



※図は中葉種の株張り型

「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ栽培」

をJAしまねホームページで連載中です。今月は「ミニトマト」!



島根のお茶とお米を使ったレシピを投稿しよう!
#わくわく島根のお茶漬けコンテスト

応募期間：令和8年1月1日(木)～3月31日(火)

応・募・方・法

1

公式アカウント
[@sanchi.shimane]
をフォローする
コンテスト詳細もこちらから



2

レシピ通りに
調理し、完成した
「お茶漬け」を
撮影する



3

「お茶漬け」の写真、
レシピ名、材料、
分量（1名分）、作り方、
調理時間、アピール
ポイントを投稿する
※お茶とお米は
必ず島根県産であること



4

投稿する際には、
「#島根のお茶漬け」
のハッシュタグを
付ける



入賞した上位5名様には
豪華賞品を贈呈



主催：島根県茶業振興協会 お問い合わせ先：島根県茶業振興協会事務局（0852-22-5283）

○倉庫出荷の集荷状況および等級比率 (12月1日現在)

品種銘柄	1等	2等	3等	合計
つきあかり	218袋 13.8%	432袋 27.4%	926袋 58.8%	1,576袋
つや姫	16,834袋 64.4%	8,835袋 33.8%	451袋 1.7%	26,120袋
コシヒカリ	317袋 6.2%	3,180袋 62.2%	1,617袋 31.6%	5,114袋
きぬむすめ	20,818袋 69.0%	8,593袋 28.5%	743袋 2.5%	30,154袋

※加工用米(きぬむすめ)を除く。

○作付比率

品種	面積	作付比率 (参考: 6年産)
つきあかり	20.2ha	1.5%(0.9%)
つや姫	543.5ha	39.2%(40.7%)
コシヒカリ	77.5ha	5.6%(5.8%)
きぬむすめ	745.2ha	53.8%(52.6%)

※数値は出荷申込集計値、きぬむすめの面積は加工用米含む。

水稲

7年産米の結果について

生育総括

4月下旬から5月上旬にかけて移植したほ場では、風の強い日が多く、低温の日もあつたことから風傷み・植傷みの発生が多く見受けられました。特に5月下旬は低温で推移したため、活発な生育はやや遅れ、茎数は少なく初期生育は緩慢に推移しました。5月は平年に比べ気温の低い日が多く、6月以降は好天が続き気温も高く推移したため生育は回復しました。また、5月中旬以降気温の上昇と多照により藻類、表層剥離や一部ワキ(ガス害)が発生しました。水の入れ替えや間断かん水、モゲトン粒剤の施用により対応しました。

○つきあかり
1等米比率 13・8% (6年産 0・0%)
県 106 (10月25日現在の作況・全国 102、島根)

品種別総括

田植え時期の4月下旬は風の強い日が多く、活着は平年よりやや遅れ気味で、初期生育は緩慢となりました。収量は、穗数が少なかつたことからやや不良となりました。

○平均単収 (kg/10a)

※()内は換算

	つきあかり	つや姫	コシヒカリ	きぬむすめ
聞き取り調査	528 (8.8)	566 (9.4)	498 (8.3)	560 (9.3)
共同乾燥施設	—	530 (8.8)	469 (7.8)	524 (8.7)
合 算	528 (8.8)	548 (9.1)	483 (8.0)	542 (9.0)

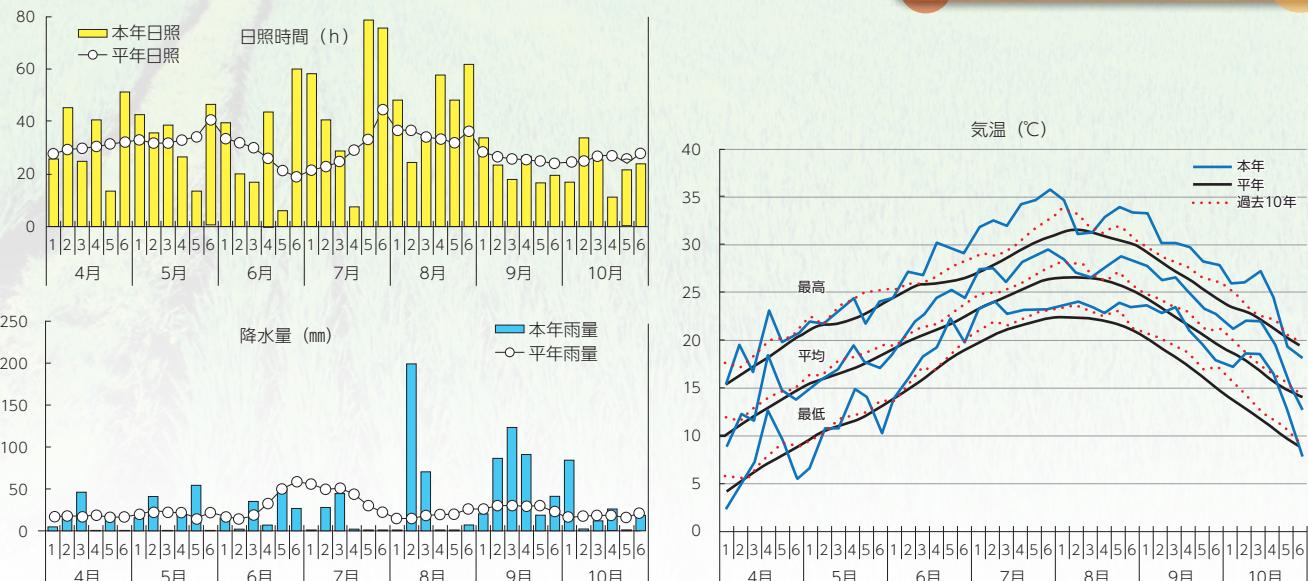
※聞き取り調査は、大型農家を中心にJAで聞き取りした結果。

※共同乾燥施設は、粉砕前の値(推定玄米重量)を基に算出。

応しました。

雑草は、ノビエ・クサネムを中心に発生が多く、ほ場によって中・後期除草剤による雑草対策が必要となりました。ノビエ・クサネムは、酸素の多い酸化的土壤環境で発芽が進むため、本年のような梅雨明けが早くその後の降雨もほとんどないほ場環境や、渇水調整による番水も雑草の発生を助長した要因となりました。病害虫は、近年全国的に被害が急拡大し、昨年斐川地域でも多発し甚大な被害をもたらしたイネカメムシが本年も多発しました。しかしながら、出穂期の本田防除の徹底により、昨年と比較すると被害は最小限に抑えられました。

また、紋枯病といもち病も一部ほ場で多発しました。紋枯病は、株が繁茂したほ場を中心に発生し、株の上方へ菌糸が伸びて病斑を広げ、倒伏したほ場がありました。



令和7年稻作期間気象図(出雲)

品質は、白未熟粒の発生が等級格下げの要因となりました。

○つや姫

1等米比率64・4% (6年産55・7%)

初期生育は緩慢だったものの、6月7月と気温が高く推移したことから生育は回復しました。株が繁茂したほ場では、紋枯病により一部倒伏しました。

収量は、穂数が平年並み、1穂穂数・穂数が平年に比べやや多く、千粒重も平年に比べやや重く、登熟歩合も高く網下米が少なかったことからやや良となりました。

品質は、猛暑による高温障害の影響から背白粒など白未熟粒や黒点米(くさび米)が発生し品質低下を招きました。

また、収穫時期に降雨日が多く収穫作業が滞らなかつたことから、刈遅れによる茶米や発芽粒が発生したことも等級格下げ要因となりました。

○コシヒカリ

1等米比率6・2% (6年産13・4%)

高温登熟性に優れた品種ではないため、猛暑による高温障害の影響を大きく受けました。出穗期以降の異常高温によって乳白粒・背白粒・腹白粒・基白粒などの白未熟粒の発生を助長し、外観形質を著しく低下させました。

収量は、穂数が平年に比べやや多く、

千粒重も平年に比べやや重く、登熟歩合は平年並であつたことから、やや良となりました。

○きぬむすめ

1等米比率69・0% (6年産55・1%)

葉色は濃く、草丈は長く、茎数は多く過繁茂気味に生育しました。

本年は、梅雨明けが早くその後も8月上旬までほとんど降雨がなく高温・多照で推移したことから、生育後半に肥料切れを起こし葉色が褪めたほ場がありました。また、基肥一発型肥料を施用したほ場でも葉色が褪めた場合は追肥を実施しました。

病害虫では、イネカメムシ・紋枯病・いもち病・内穎褐変病が発生しました。

紋枯病は、高温多湿の条件下で発生を助長し、過繁茂・多肥栽培・湛水直播栽培ほ場を中心に多発しました。罹病茎は上への水分供給が妨げられるため枯れ上がり、茎が弱くなつて登熟期の降雨も多かつたため倒伏したほ場も散見されました。

出穗期以降登熟後期まで高温で推移したことから、町内各地でごま葉枯病(秋落ち)が発生しました。特に、砂質土壤や地力・保肥力が低いほ場で多発し、激発ほ場ではいわゆる穗枯れ症状となり、粒の充実が悪く茶米・白死米を生じ収量低下を招きました。

収量は、穂数・粒数は平年並み、登熟歩合は高く網下米は少なかつたことからやや良となりました。

品質は、猛暑による高温障害の影響から背白粒などの白未熟粒が発生しました。

8年産米に向けて

7年産は、出穂期以降の登熟期間が高温で推移し、「高温障害(白未熟粒の発生)」によって品質低下を招きました。

また、昨年斐川地域でも多発し甚大な被害をもたらした「イネカメムシ」が本年も多発しました。

さらには、鉄分が不足している老朽化水田や、地力低下・保肥力低下の水田において、「ごま葉枯病(秋落ち)が「きぬむすめ」を中心に多発しました。

温暖化の影響により異常高温が常態化していることから「高温障害への対策」を引き続き実践しましょう。また、イネカメムシが斐川地域でも多発していることから、「出穂期のイネカメムシ防除」は必要不可欠です。さらには、「秋落ち田を中心に「土づくり」は良質・安定多収には欠かせません。

高温障害による品質低下を回避する6つのポイント

①深耕を心掛け、堆肥などの有機物を投入

②土づくり資材を積極的に施用

③登熟期間は間断かん水(または飽和管理)

④フェーン・異常高温時には、こまめな水管理

⑤生育状況に応じた追肥を施用

⑥高温耐性品種への品種転換(「きぬむすめ」、「つや姫」)

詳しくは「JAしまね稻作ごよみ」をご覧ください。

各品種のポイントを参考に

良質米生産を実施しましょう。

○つや姫

特別栽培米基準での栽培となるため、定められた範囲内での適正な施肥・防除により収量増・高品質を確保して下さい。

そのためにも堆肥の施用等による土づくりが重要となります。雑草対策についても使用できる除草剤は限られますので、水管理をはじめ効果を最大限發揮できる環境づくりを行いましょう。

7年産では、刈遅れによる茶米の発生によつて品質低下を招く結果となりました。

た。適期刈取の徹底を図り、収穫作業に日数を要する場合は早めの収穫開始を心がけましょう。

○きぬむすめ

生育期間が長く、葉色も濃いことから病害虫被害に十分注意します。ミネラルGを施用し鉄分などの不足養分を補いましょう。(秋落ちは単年では改善しないため運用しましょう)

紋枯病が発生したほ場では、菌核が越冬するため注意が必要です。多肥栽培・密植栽培を避け、状況に応じて穂ばらみ期の出穂期に本田防除を実施しましょう。

「きぬむすめ」は生育期間が長いことから、基肥一発型肥料でも高温時には肥料切れを起こす場合があります。葉色が淡い(葉色板4.0以下)場合には追肥を施用し生育後半まで養分を保ちましょう。

「きぬむすめ」は高温登熟性に優れた品種ではないため、出穂期以降の高温回避を目的とした遅植え(5月15日以降)を実践しましょう。

令和6年産島根米の精算結果について

JALしまねでは、生産者の皆様から出荷いただいた「令和6年産島根米」を以下の考え方によって、買取手法を取り入れた会計管理を行っています。

1. 集荷数量が確定する6月末までに販売した残数をJAが時価相当額で買い取る。
2. 出荷時の「概算金」と、12月の「追加金」の2段階によるお支払いに加え、上記1をもって精算を約1年に短縮する。
3. 販売代金・経費の情報開示による透明性の確保と端額を除き全額精算する。

つきましては、6月末までの販売分について会計管理(共同計算方式)を行った結果、精算可能財源が確保されたので、以下のとおり最終精算金をお支払いするとともに、精算概要についてご案内申し上げます。

○JAしまね令和6年産米の平均販売金額は下段報告書の販売代金欄の9,760円/30kg(※1)となりました。

○販売に係る支出については下段報告書の支出欄に掲載しています。

○生産者手取額はJA米コシヒカリ1等上であれば9,283.74円/30kg(※2)が最終価格となります。

○JAしまね米の販売は事前契約割合が約8割と高く、出来秋以降に米価が大幅に上昇した場合には対応が難しい側面があります。また、逆に需給が緩み値下がりが予想される場合は有利に働く側面があります。

■ 共同計算収支報告書(斐川地区本部)

■ 生産者手取り額

収入・支出項目		単位	合計
販売数量		トン	4,275.81
費目	販売代金	円/30kg	9,760
	受入金利	〃	6
	国からの助成	〃	0
	受取運賃	〃	96
	その他	〃	18
	合計 A	〃	9,880
	概算金償還	〃	8,954
	流通・保管等に係わる経費	〃	282
	概算金利等	〃	14
	保管料・入出庫料等	〃	122
支 出	保険料・補償料	〃	0
	運賃	〃	94
	安全安心等検査費用	〃	1
	集約保管等経費	〃	52
	事故処理経費	〃	2
	手数料(全農)	〃	7
	事務費	〃	0
	生産・集荷・販売等に係る経費	〃	51
	地区本部への支出経費	〃	43
	広告宣伝費等経費	〃	5
仮精算	その他生産等経費	〃	2
	需給調整経費	〃	0
	県産米推進協議会等経費	〃	0
	監査委員会費用	〃	1
	その他(機能別手数料)	〃	35
	合計 B	〃	9,331
	収入一支出 C = A - B	〃	549
	D	〃	260
	共計事業預り金残高 E = C - D	〃	289
	翌年産共計繰越 F	〃	5
本精算	G = E - F	〃	284

※四捨五入のため、内訳と合計が合わない場合があります。

品種	等級	円(税込) / 30kg			
		概算金単価	追加金	最終精算	最終価格
JA米		基本(A)	(B)	(C)	(A)+(B)+(C)
コシヒカリ	上	8,400	600	283.74	9,283.74
	1	8,300	600	283.74	9,183.74
	2	8,100	600	283.74	8,983.74
	3	7,600	600	283.74	8,483.74
	つきあかり	2	7,750	600	283.74
	3	7,250	600	283.74	8,133.74
	特栽つや姫	上	8,700	600	283.74
	1	8,600	600	283.74	9,483.74
	2	8,400	600	283.74	9,283.74
	つや姫	3	7,650	600	283.74
きぬむすめ	上	8,300	600	283.74	9,183.74
	1	8,200	600	283.74	9,083.74
	2	8,000	600	283.74	8,883.74
	3	7,500	600	283.74	8,383.74
	一般米	2	7,550	600	283.74
	3	7,050	600	283.74	7,933.74

【最終精算金振込日: 令和7年12月11日】

スポーツの秋

ナイズショット!!
斐川地区本部支店
合同ゴルフコンペ

11月2日、莊原地区出雲空港カントリー倶楽部で、斐川地区本部支店合同ゴルフコンペを開催しました。今回15組59名がエントリーし、秋空の下腕を競い合い親睦を深めました。競技の結果、優勝は幸野桂治さん、準優勝は今岡輝夫さん、3位は小松原道正さんがそれぞれ入賞されました。おめでとうございます。

収穫の秋

バケツ稻の最終作業
脱穀に挑戦

庄原保育園と東部保育園では、10月に刈り取った稻を約1ヶ月乾燥し、園児たちが脱穀作業と穀搗りを体験しました。5月中旬からの種まきから始まり、半年をかけて稻の観察と4回の作業体験を重ね、今回は最後の作業です。

脱穀作業には、牛乳パックを使います。刈り取った稻を数本ずつ牛乳パックに差し込み、パックの口で穂をはさんで引き抜くと、穂はパックの中にたまります。最初は力の入れ加減が分からず、苦戦していましたが、繰り返すうちに上手にできるようになりました。

園児たちは次々に、「こんなにとれたよ」と喜びの声が上りました。



脱穀した穂を唐箕 (とうみ) に移し、穂と藁ごみに選別します。園児たちは箕に興味津々で、勢いよくハンドルを回して風の力で藁ごみを取り除き、最後に穀搗り機にかけて玄米にしました。収穫したお米はおにぎりを作つて食べるそうで、「早く食べたい」と楽しみにしていました。

サツマイモで
園児と収穫交流

10月24日農事組合法人じきよつは、同法人が管理する圃場に出東ひじも園の園児ら24人を招き、サツマイモの収穫を行いました。



5月下旬に園児らと一緒に10アールの圃場で植えた「紅はるか」の苗が、夏の猛暑を乗り越え大きく育ち、待ちに待った収穫日を迎えるました。



同法人の勝部隆吉総合長は「この交流を通して、農業に興味を持つてもらい、食べ物の大切さを感じてもらえると嬉しい」「子供達の笑顔が励みになるので、これからも地域の交流を、農業を通して深めていきたい」と話しました。

園児には複数で園場は入り、土遊びになりながら、同法人の組合員との取扱交流を楽しみました。

大豆の収穫

11月5日より大豆の収穫が始まりました。今年は斐川地域で約190haが作付けられています。

生育は順調に推移しており、作柄は

生育は順調に推移しており 作柄は
平年比やや良を見込んでいます。晴天
の日には各地域の生産者の圃場で、一
斉にコンバインが稼働しており、今年
度5・7haを作付けする、(有)黒
田農場の圃場でも精力的に収穫が行わ
れました。

収穫は11月下旬でほぼ半分が終わつ
たところで、12月中頃まで続く見込み
です。



令和7年産 斐川ぶどう生産者大会

11月7日、斐川町ふどん生産組合（佐野俊明組合長）は、令和7年産の生産者大会を開催しました。

スカットを中心に出荷数量28.9t(前年比124%)、販売金額は6,132万円(税抜・前年比124%)となり、平成21年産以来の販売金額6,000万円超えとなりました。

これらの結果に佐野組合長は、「6,000万円超えに満足せず、面積・単収を上げ、次の目標につなげよ!」と鼓舞しました。

JJAしまね斐川野菜部会は11月25日
に出東支店において、県・市および出
荷する主要市場の関係者を迎へ、令和
7年産斐川たまねぎ出荷反省会を開催
しました。



い、最優秀賞 金山晃一さん、優秀賞
田代稔さん、優良賞 矢野恵司さん・
宇都宮太さんが受賞されました。

斐川たまねぎ出荷反省会と 野菜部会交流会

令和7年産は17・17haで作付けを行いましたが、定植時期の11月には大雨や長雨もあり定植の遅れや、初期生育での湿害を受けたほ場もありました。また、2月には積雪による低温の影響などもあり生育が遅れ、早生品種はし～Mサイズの小玉傾向で収量が伸びませんでしたが、中生作型以降は天候が回復してし大～2Lサイズが多くなり、



令和8年産麦の播種作業が、11月上旬より始まりました。今年度は、二条大麦とはだか麦合わせて約370haの作付け予定となっていますが、天候の具合により例年に比べ若干遅れており、11月中旬でおおむね8割の播種が終わったところです。

(農) 求院まめなかファーム(矢野恵司組合長)では、14haを作付け予定で、2台のトラクターで播種作業が行われました。

麦の播種

令和8年産に向けて 生産開始

最終販売金額は5,808万円となつたことなどが報告されました。市場関係者からは、「斐川の玉ねぎを増産していただきたい」と期待の声が上がりました。

就農相談

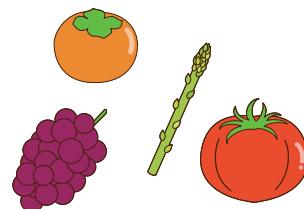
若手・中堅農家が
実施する

新規就農相談フェア

日時 令和8年1月25日(日) 9:00~12:00

場所 JAしまね出雲地区本部 4階 401 会議室

対象作物 ぶどう・アスパラガス・柿・いちじく・
菌床しいたけ・ねぎ・水稻・露地野菜 等



主催 出雲の農業を考える会 **共催** 島根県農業協同組合・出雲市農業再生協議会

市内で農業経営をしている若手・中堅農家が相談に乗り、その場でお答えする特別相談会「新規就農相談フェア」を開催します。この相談会では、「新規就農したい」「農業のアルバイトをしたい」など、農業に関心はあるが、周りに相談できる農家がいないといったお悩みを抱えている人の、農業に対する疑問や悩みにお答えします。この機会にぜひお越しください。

※事前申込不要です。当日来場できない人は、主催者の開設している相談先へメール等でご質問ください。

お問合せ

メール izumo.no.nougyou@gmail.com

LINE ID @831yaoyv



実際に出雲で農業を営むメンバーが
相談にのりますので お気軽にご相談ください!



JAしまね 斐川地区本部 年末年始業務について

1.年末年始の休業日

① ウィル給油所 (TEL 73-9626)

◎ 年末配達の電話受付

12月26日(金)の午後5時で
終了致します。

◎ 年末の油配達

12月30日(火)まで配達致し
ます。

◎ 年始配達の電話受付

1月3日(土)午前9時より致し
ます。

◎ 年始の油配達

1月6日(火)より配達致し
ます。

◎ 1月1日(木)・2日(金)は休業
と致します。

営業時間変更

12月31日(水) 7:00～20:00
1月3日(土) 8:00～20:00

② グリーンセンター (TEL 73-9070)

12月31日(水)～1月4日(日)

閉店時間変更

12月30日(火)は午後5時で閉
店致します。

③ 上記①～②以外の業務

12月31日(水)～1月4日(日)

2.典礼業務

典礼(葬祭)センター

(TEL 73-9624)に連絡ください。
(担当者の携帯電話に自動転送
されます。)

なお、火葬場は湖西斎場・出雲
斎場とも1月1日(木)、2日(金)
は休業です。但し、死亡届・火葬
手続きは代行致します。

3.関連会社の休業日

① 有斐川農協自動車整備工場

(TEL 73-9627・72-8989)

12月28日(日)～1月4日(日)

② 有斐川農協配送センター

(TEL 73-9628)

12月27日(土)～1月4日(日)

③ 有斐川アグリサービス

(TEL 73-9616)

12月27日(土)～1月4日(日)

④ JA全農島根農機サポート株

(TEL 73-9620)

12月27日(土)～1月4日(日)

4.その他緊急連絡先

① 交通事故 (フリーダイヤル24時間受付)

(TEL 0120-258-931)

② JAしまね斐川ガスセンター

(TEL 72-3304)

③ 斐川地区本部宿日直

(TEL 73-9604)

金融課から

TEL 73-9609

斐川地区本部設置ATMの稼働について

年末・年始のATMは休まず稼働いたします!

～12月30日(火)	12月31日(水)～1月4日(日)	1月5日(月)～
8:45～19:00 (ゆめタウン斐川 (9:00～21:00))	9:00～17:00 (ゆめタウン斐川 (9:00～19:00))	8:45～19:00 (ゆめタウン斐川 (9:00～21:00))

※斐川地区本部以外のJAしまねATMについては、ATMコーナーにより、営業日、営業時間が異なります。詳しくはJAしまねホームページをご覧ください。



今月の

「わが子自慢・孫自慢」
はお休みします。
皆さまのご応募お待ち
しております!



応募先

大募集!! ▲「我が子自慢・孫自慢」

あなたが撮った写真をご応募ください。掲載され
た方にはささやかなお礼の品を差し上げます!

JAしまね斐川地区本部 組織広報課

TEL 73-9605 Eメール: kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp

※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募してください。

応募メールアドレス



ガス器具祭末SALE

ビルトインコンロ(別途、部材費・労務費がかかります)

NORITZ

Fami



N3WV7RWTP1

×180,950円(税込)

85,000円(税込)

NORITZ

Mikke



N3WV7RWAP3SIC

×207,680円(税込)

95,000円(税込)

Rinnai

Lisse



RHS71W42J4RSTW

×276,100円(税込)

130,000円(税込)

Paloma

FACE IS GRAND

4



PD-893WS-U60CV

×274,340円(税込)

130,000円(税込)

Paloma

repla

5



PD-509WS-75CK

×179,850円(税込)

88,000円(税込)

Paloma

WITHNA

6



PD-829WS-U75GZ

×239,250円(税込)

116,000円(税込)

炊飯器

Paloma

炊
か
じ

7



PR-M09TV(5合炊き)

×96,690円(税込)

65,000円(税込)

テーブルコンロ

Paloma

GRAND CHEF

8



(右強火力)

PA-A98WCR-R

×129,470円(税込)

60,000円(税込)

Paloma

every chef

9



(左強火力)

PA-380WA-L

×86,350円(税込)

47,410円(税込)

金融課から

TEL 73-9609



年金に関するあらゆる質問にお答えします

JA年金個別相談会

開催日時

1月24日 土

9:00~12:00

会場 斐川地区本部 斐川統括支店
2階 金融課

住所 出雲市斐川町莊原2172-3



相談無料

当日はセミナー形式ではなく個別相談形式で行っております
ご予約状況によっては、お待ちいただく場合もございます

1. 事前にご予約をしていただきますと優先してご案内させていただきます
2. ご自宅等への訪問相談も実施しております 当日ご都合のつかない方はご連絡ください

年金相談会にお持ちいただくもの

- ①ねんきん定期便
- ②年金請求書(お持ちの方)
- ③年金手帳(ご本人+配偶者)、または年金証書(すでに受給している方)
- ④雇用保険被保険者証
- ⑤厚生年金基金加入員証(加入歴のある方)
- ⑥印鑑(認印)

システム更改に伴うATM等の休止について

令和8年

1月11日(日)

終
日

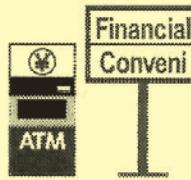
1月12日(月) (祝)

大変ご迷惑をおかけしますが、
ご理解・ご協力を
よろしくお願いし
ます。

休止を行うサービスについて



JA銀行のATM

他金融機関・
コンビニなど提携ATMJAネットバンク
サービス

ジェイデビット

お問い合わせ・ご予約は
各支店または金融課 **73-9609** まで

JAしまね 斐川地区本部

企画管理課から

TEL 73-9607

おさいふカードのポイント有効期限について

おさいふカードのポイントは
有効期限を過ぎると

無効に
なります ↓



有効期限が切れるポイントを
ご確認の上、早めのご利用を
お願ひいたします。

ポイントの有効期限について

- ポイント有効期限・・・最大3年
- ポイント積算単位・・・1月1日～12月31日の1年間
- 1年目に貯ったポイントは3年目（翌々年）の12月末営業日までにご利用ください。



自動車整備工場から

今月のおすすめ中古車情報！

TEL 73-9627

掲載車は令和7年12月8日現在のものです。当日迄に売り切れの場合はご容赦ください。
表示価格は総支払価格です。

全車修復歴なし



DAIHATSU
ハイゼット多目的PTOダンプ
4WD・5MT・AC・PS・ラジオ

総額 128万円

(車両121.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：平成27年5月
●走行距離：5.2万キロ
●車 檢：令和9年1月



SUZUKI
スーパー・キャリイ X
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 123万円

(車両117.9万円/諸費6.1万円)
●年 式：平成31年1月
●走行距離：3.3万キロ
●車 檢：令和9年1月



DAIHATSU
ハイゼットトラックジャンボ
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 119万円

(車両113.9万円/諸費5.1万円)
●年 式：平成26年12月
●走行距離：3.8万キロ
●車 檢：令和8年12月



SUZUKI
キャリイトラック KC農繁
4WD・MT・AC・PS・デフロック

総額 85万円

(車両80.3万円/諸費4.7万円)
●年 式：平成26年2月
●走行距離：4.6万キロ
●車 檢：令和8年2月



SUZUKI
エブリイバン PA
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 113万円

(車両108.1万円/諸費4.9万円)
●年 式：令和6年5月
●走行距離：2.8万キロ
●車 檢：令和8年5月



DAIHATSU
ハイゼットカーゴ SP
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 98万円

(車両93万円/諸費5万円)
●年 式：平成30年4月
●走行距離：4.2万キロ
●車 檢：令和8年4月



SUZUKI
アルト L
2WD・AT・AC・PS・PW

総額 123万円

(車両117.7万円/諸費5.3万円)
●年 式：令和7年6月
●走行距離：20キロ
●車 檢：令和9年6月



SUZUKI
セニアカー
総額 23万円

(車両23万円/諸費0万円)
●年 式：令和3年4月

人気の
セニアカー

買取価格保証 ～軽自動車2万円以上・登録車3万円以上～

Check!

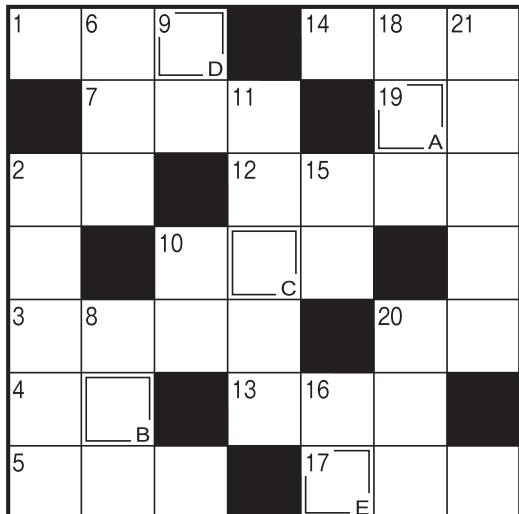
クロスワード パズル

農協全国商品券を
もらっちゃおう!!



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題●ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ②メレンゲを作るときに使う道具
- ⑥鍋料理の締めにも使う麺
- ⑧晴れかなあ、雨かなあ
- ⑨牛、豚、鶏のものがよく流通しています
- ⑩令和8年の干支です
- ⑪歯ブラシにつけます
- ⑯ダルメシアンは——模様の犬です
- ⑯書初め大会で——に選ばれた
- ⑯受験生が空欄に書き込んでいくもの
- ⑯単位はアンペアです

ヨコのカギ

- ①正月に食べる、モチ入り汁物といえ
- ②どら焼きに挟み込まれているもの
- ③おせち料理の定番の一品。卵が材料の一つ
- ④交差——、及第——
- ⑤右手が——、という人が多数派です
- ⑦本を読み終えること
- ⑩ガラガラとのどを洗います
- ⑫旅立つ人の——に駅のホームまで行った
- ⑬ワラや木やレンガの家を建てる童話があります
- ⑭漢字で書くと百足。足の多い生き物です
- ⑯椅子のこと。ロッキング——
- ⑯アルカリと混ぜると中和します
- ⑯焚くとよいかおりが広がります

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。

◆先月号の答え◆

「ボタンナベ」



賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒699-0593

JA斐川地区本部 組織広報課 行き
(※住所の記載は不要です)

2026年1月9日（金）（当日消印有効）

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください!
「家の光」1月号 定価 900円
ご購読は、お近くのJAへお問合せください。

佳作

具沢山鍋の野菜の品評会
米売り場米が並んでいる安堵
秋晴れや鬼の居ぬ間の障子張り
サンマより大根高い今秋
ついに来た後期高齢我にまで

故郷の歌が聞こえる山や川

出雲市

松江市

宍道市

江津市

大田市

優秀賞



知って得する！農業者年金

農業者の方は、国民年金の上乗せの公的な年金
「農業者年金」に加入して安心で豊かな老後を！

農業者なら誰でも入れる「**終身年金**」です！

一定の要件を満たす方には、
月額最大1万円の保険料補助

保険料は**全額社会保険料控除の対象**
など、生涯を通じて大きな節税効果！

詳しくは… 農業者年金基金 **検索**
<https://www.nounen.go.jp>

※農業者年金に加入できる方の要件は以下の通りです。

- ・年間60日以上農業に従事している方で、
 - ・国民年金第1号被保険者（60歳未満）又は、
　　国民年金の任意加入者（60歳以上65歳未満）
- ※詳しくは、お近くの農業委員会、又はJAへ！



全国の旬のおいしさをお届けするJAグループの頒布会



旬鮮俱楽部



カタログは
こちらから



年1回のお申込みで、毎月カタログからお選びいただいた商品をお届けします。

毎月旬の味覚が届く1年間をお楽しみください。

果物、野菜、お肉といった国産農畜産物や、それを使ったお惣菜やスイーツに加え、全国各地の名産品やお花も取り揃えています。旬の果物の味を楽しむ、遠方の名産品を旅行気分で楽しむ、お花を見て楽しむなど、様々な楽しみ方ができます。

LINE 友だち登録キャンペーン

旬鮮俱楽部に掲載の商品情報や生産地の今を定期的に配信します。

果物の生育情報やおすすめの調理方法など、旬鮮俱楽部の魅力を
もっと伝えていきます！

〈対象者〉2026年度4月お届け商品に同封する文書に記載の二次元バーコードまたはLINEのIDから
アクセスし、友だち登録後のアンケートにご回答いただいた方。

〈アンケートの回答期限〉 2026年5月31日(日)まで

〈当選者発表〉 厳選なる抽選の結果、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
賞品の発送は2026年10月中旬～下旬の予定です。



友連追加後のアンケートに回答いただいた方
の中から、抽選で**400名**に

「北海道旨いビーフハンバーグ」
をプレゼント！



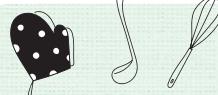
製造日からの賞味期限 冷凍180日 配送温度 冷凍

● 内容量: 90 g × 8

アレルゲン



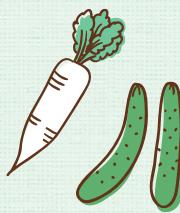
「旬鮮俱楽部」のカタログのご希望、ご質問、お申し込みはお近くのJAへお問い合わせください。



大根ときゅうりのきぬた巻き

材料（4人分）

大根	4cm
きゅうり	2本
サーモン	2切れ
かにかまぼこ	4本
チーズ	2個
柚子の皮	適量
A「塩」	小さじ1
A「水」	200cc



作り方

- ①大根は皮をむいて厚めのかつらむきにし、きゅうりは1本をスライサーで縦にスライスして、Aの塩水に10分程度つけておく。
- ②もう1本のきゅうりは長さ4センチに切り、かにかまぼこと同じ太さの拍子木切りにする。
- ③チーズは縦に3等分に、サーモンはチーズと同じ太さに切っておく。
- ④①の大根を取り出し、拍子木切りにしたきゅうりとかにかまぼこが市松模様になるように大根に乗せて巻き、3等分に切る。
- ⑤①のきゅうりを取り出し、幅4センチになるよう、少しずつずらして重ねる。
- ⑥きゅうりの端（手前）に、サーモンとチーズが市松模様になるように乗せてそこを芯にして巻き、3等分に切る。
- ⑦巻きあがった大根ときゅうりを彩りよく皿に盛り付け、柚子の皮をのせる。



コメント

・かつらむきは厚めでもOK！食べ応えがあってシャキシャキと美味しいです。

アレンジ

- ・お好みでしょうゆや柚子胡椒マヨネーズをつけて食べてもOK！
- ・きゅうりヒ大根を甘酢漬けにしたら巻いてもいいです。
- ・中に巻く材料は、ハム、厚焼き玉子、エビ、ホタテ、干し柿、にんじん、アスパラガス、アボカドなど色々楽しめます。

ごぼうのみそつくね

材料（4人分）

合いびき肉	300g
ごぼう	150g
えのきだけ	1袋
A「みそ」	大さじ2
生姜(すりおろし)	…ひとかけ
酒	大さじ1
片栗粉	大さじ1
サラダ油	大さじ1
A「みそ」	大さじ2
みりん	大さじ4
砂糖	小さじ2
すりごま	小さじ2

⑦皿に盛り付ける。

作り方

- ①ごぼうは皮をこそげて取り、半分はすりおろし、残りはささがきにする。
- ②えのきだけはみじん切りにする。
- ③ボウルにひき肉と①②とAを入れて、粘りが出るまでしっかり混ぜる。
- ④③を16等分して丸め、少し押しつぶす。
- ⑤フライパンに油を中火であたため、④の肉を並べ入れて焼き色がついたら、裏返して少し火を弱めて蓋をして中まで火を通す。
- ⑥蓋を取り、混ぜ合わせたBを入れて、煮からめる。
- ⑦皿に盛り付ける。



コメント

- ・ごぼうの風味と甘じょっぱいみそだけがよくからんで美味しい一品です。
- ・えのきだけをみじん切りにして入れることで、ふんわりとした食感になります。

アレンジ

- ・串に刺せば、おせちやお弁当のおかずにはぴったり！
- ・残ったみそつくねパンに挟んでハンバーガーに！2度おいしいです。

健康散歩

タバコによる体への影響

この数十年で喫煙による健康被害が多くの人に認知されるようになり、人々の意識は変わりました。国立がん研究センターがん統計の令和5年調査によると、習慣的に喫煙している人は15.7%（男性25.6%、女性6.9%）となっており、男女とも減少傾向です。また「改正健康増進法」の施行により、他者のタバコの煙を吸って健康被害を受けてしまう「受動喫煙」を減らすため、施設や店舗などが屋内全面禁煙になるなど、環境の整備も進んでいます。

「タバコは体に悪い」と、なんとなく感じている方は多いと思いますが、今回は具体的に体にどのような影響があるのかご紹介いたします。



(1) 喫煙者本人への影響

喫煙は、がんをはじめ、脳卒中、虚血性心疾患、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、結核、糖尿病など様々な病気の発症リスクを高めます。肺がんは4～5倍、脳卒中は1.3～2倍、虚血性心疾患は3倍、COPDは6倍もリスクが高くなります。

(2) 受動喫煙による影響

受動喫煙との関連が指摘されている肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、乳幼児突然死症候群の4疾患について、年間約1万5千人が死亡しており、健康への影響は深刻です。

(3) 女性の妊娠、出産への影響

女性の喫煙・受動喫煙による妊娠、出産への影響として、

早産、低出生体重、胎児発育遅延などがあげられます。加えて、妊娠中の喫煙・受動喫煙は、出生後に乳幼児突然死症候群を引き起こす要因となることが報告されています。

(4) 若者への影響

発育期の細胞は感受性が高いため、発がん性物質の悪影響を受けやすく、また動脈硬化を起こしやすくなるなど、喫煙開始年齢が早いほど健康被害が大きくなります。さらにニコチンの依存度も強くなります。

(5) 加熱式・電子タバコによる影響

加熱式・電子タバコは販売開始からの年月が浅いため、長期使用に伴う影響は明らかになっていません。ただし、発がん物質や有害物質が含まれるので既存のタバコ同様注意が必要です。

喫煙による影響をあげましたが、35歳までに禁煙すれば、総死亡リスクがもともと喫煙しなかった人と同様のレベルまで改善することがわかっています。また35歳を超えてからでも、禁煙により呼吸機能の改善、がんになるリスクの低下が確認されています。喫煙されている方は、禁煙できることが望ましいですが、自力で禁煙することが難しい場合は「ニコチン依存症」という病気の可能性があります。個人の意思の強さだけでは禁煙できない場合もありますので、禁煙外来を活用し薬物療法などを受けることも検討してみるとよいでしょう。